

自動運転バスで道の駅おとふけへ!

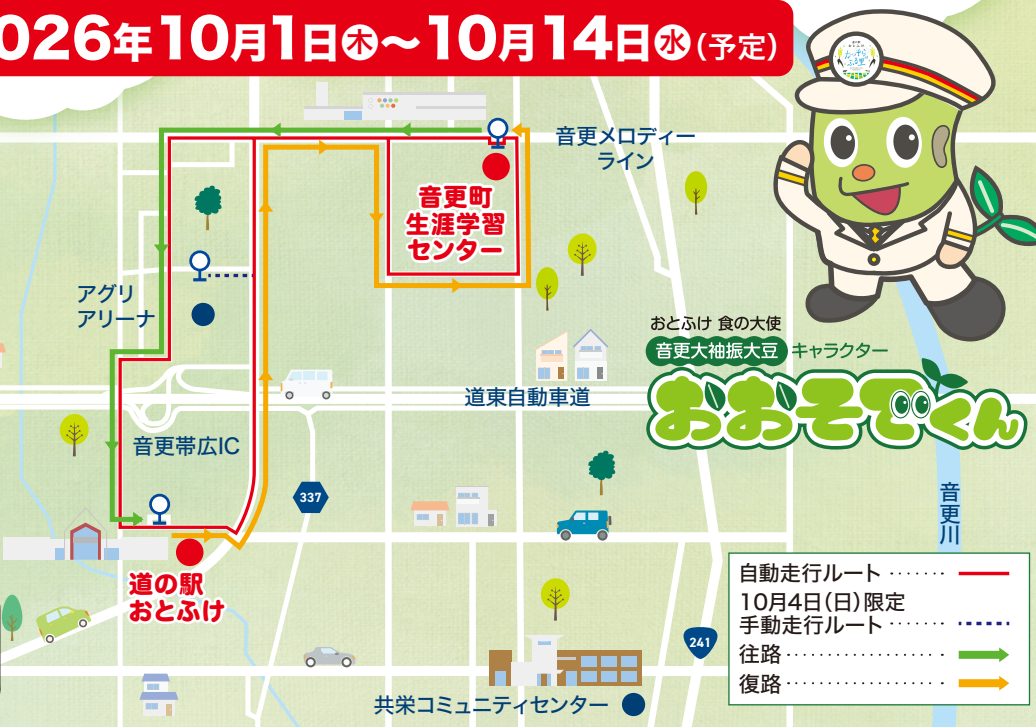
自動運転バス実証運行 音更町生涯学習センター～道の駅おとふけ

未来のバスが音更を走る! 自動運転バス実証実験、スタート!

運行日: 2026年10月1日(木)～10月14日(水) (予定)

乗車
無料

定員10名



自動走行ルート
10月4日(日)限定
手動走行ルート
往路
復路

平日ダイヤ				
	往路		復路	
	音更町生涯学習センター	道の駅おとふけ	道の駅おとふけ	音更町生涯学習センター
1	10:00	10:10	10:15	10:30
2	10:45	10:55	11:00	11:15
3	11:30	11:40	11:45	12:00
4	12:05	12:15	12:20	12:35
5	12:40	12:50	12:55	13:10
6	14:00	14:10	14:15	14:30
7	14:35	14:45	14:50	15:05
8	15:10	15:20	15:25	15:40
9	15:45	15:55	16:00	16:15

土日祝ダイヤ				
	往路		復路	
	音更町生涯学習センター	道の駅おとふけ	道の駅おとふけ	音更町生涯学習センター
1	10:30	10:40	10:45	11:00
2	11:05	11:15	11:20	11:35
3	11:40	11:50	11:55	12:10
4	12:15	12:25	12:30	12:45
5	12:50	13:00	13:05	13:20
6	14:10	14:20	14:25	14:40
7	14:45	14:55	15:00	15:15
8	15:25	15:35	15:40	15:55
9	16:00	16:10	16:15	16:30

10月4日(日) みより～むフェスタ				
	往路		復路	
	音更町生涯学習センター	道の駅おとふけ	道の駅おとふけ	音更町生涯学習センター
1	9:30	9:40	9:45	9:55
2	10:05	10:15	10:20	10:30
3	10:40	10:50	10:55	11:05
4	11:15	11:25	11:30	11:40
5	11:50	12:00	12:05	12:15
6	12:25	12:35	12:40	12:50
7	13:45	13:55	14:00	14:10
8	14:20	14:30	14:35	14:45
9	14:55	15:05	15:10	15:20
10	15:30	15:40	15:45	15:55

試乗会ダイヤ(予約制)

- 10月1日(木)は5便(12:40)からの運行となります。また、10月4日(日)は特別ダイヤでの運行となります。あらかじめご了承ください。
- 平日の1便2便9便は、自動運転バスの仕組みを学べる予約制の試乗会を実施します。
- 参加を希望する場合は必ず前日までに予約専用二次元コードからお申し込みください。
- 本実証では、自動運転レベル2での走行となります。※運転手による手動操作介入が入る場合があります。
- 乗車定員は最大10名です。
- ※通常の便は予約の必要がありませんが、満員の際は乗車できない場合がありますので、シェアサイクルもご利用ください。

予約専用二次元コード
(音更町公式LINE)



おとふけ
シェアサイクル

シェア
サイクルも
スタート!



2026年10月1日(木)～10月31日(土)

音更町
生涯学習
センター

道の駅
おとふけ

共栄
コミュニティ
センター

3ポート合計25台での
運用となります。

詳しくは
こちら



料金: 1回 165円(税込)/30分

アンケートのご協力をお願いします

音更町の公共交通課題の解決に向けて、
多くのご意見をいただきたく、
ご協力をお願いいたします。



アンケートの
ご回答はこちら

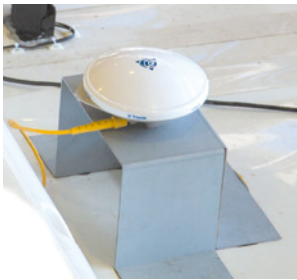


自動運転を実現する技術のご紹介

安心・安全な自動運転を実現するために様々な先進技術が活用されています。
本実証運行でも使われている技術の一部をご紹介します。

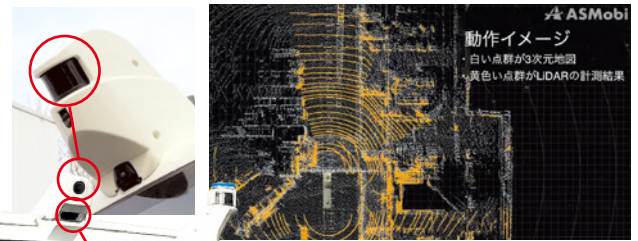
RTK GNSS (GPS)

自分の位置を把握できる衛星からの電波であるGNSS信号に加え、インターネット経由で補正情報を取得。誤差数センチレベルで**自己位置を推定可能**です。歩道や反対車線にはみ出したりすることなく自車線内を走行することができます。



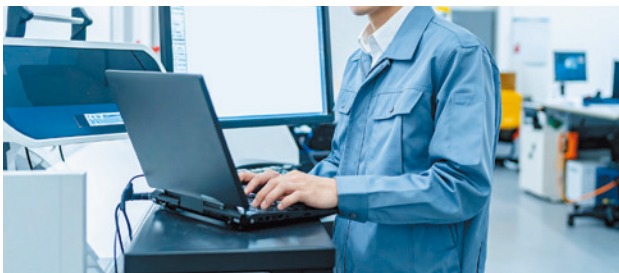
LiDAR (Light Detection and Ranging)

レーザー光を使ったセンサーの一種で**対象物までの距離や位置を測定**することができます。障害物の検出に有効で自動運転車両に欠かせない機器の一つです。



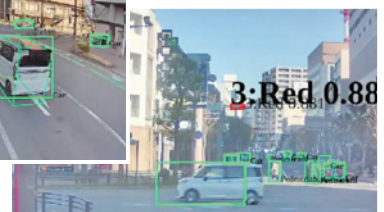
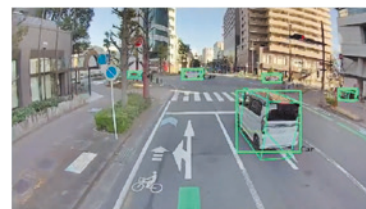
遠隔監視室

自動運転バスに搭載したカメラ映像を5G通信で遠隔地にある遠隔監視室へ伝送します。遠隔地にいるオペレータは、5G通信の特徴である「高速・大容量」「低遅延」により、高精細な画像をリアルタイムに視聴することで**運行状況や安全性を的確に把握**できます。



カメラ

車両に搭載しているカメラで、**信号や障害物の認識**などを行います。障害物の検出に有効で自動運転車両に欠かせない機器の一つです。



実施主体
音更町



運営主体
NTTドコモビジネス株式会社



運転及び遠隔監視
北海道拓殖バス株式会社



遠隔監視
十勝バス株式会社



自動運転バス提供
先進モビリティ株式会社



バス車内アナウンス協力

学校法人 滋慶学園

東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校
高等課程